

令和6年度 第7回 大和郡山市放課後児童クラブ代表者会議  
協議・決定事項

○開催日時

令和6年11月8日（金）9：00～

○開催場所

大和郡山市城址会館

○出席者

代表者会議委員 9名

事務局 3名

○協議・決定事項

2. 児童の発達障害等に関する研修会について

・児童の発達障害等に関する研修会について報告を行った。前回の代表者会議で案内文案を協議いただき、10月23日付けで各学童保育所に通知、11月8日を申込締切日としている。締切日前日時点で25名程度の参加申し込みをいただいている状況。当日は、奈良県立高等養護学校 永野 潔 氏に講師を依頼し、9時30分から約2時間程度の研修会を予定している。

3. 放課後児童クラブの運営移行について

・事務局より放課後児童クラブの運営移行に関する事項について数点報告し、協議を行った。まず、前回の代表者会議で支援員の給与等の処遇に関する部分について協議をすすめていく方向となったため、事務局において現時点で確認できた内容について報告した。市内学童保育所の人件費の現状について、令和5年度の放課後児童健全育成事業助成金精算請求に基づき、児童一人当たりに対して市内学童保育所

で平均してどれくらいの人件費が費やされていたか、また、仮に収入と支出の差引額を充当すればどの程度の人件費を費やすことができるかを試算し報告。児童一人当たり約15万円程度、差引額を充当すると16万円程度という計算であった。各学童保育所の状況により必要な支援員の配置人数や経費は一概に計算できるものではないが、人件費を試算するうえで参考になればと考えている。また、県内近隣他市の月額職員の給与等及び社会保険労務士の活用についても確認ができた範囲で報告した。社会保険労務士の活用については、委員より、奈良働き方改革推進支援センターにおいて無料の訪問相談サービスを受けられる旨報告があり、数名の委員により先行してサービスの活用を行ってみることとなった。次に、運営移行に関する調査についても報告を行った。昨年度においては、代表者会議で協議いただいたうえで、令和6年1月22日付で説明会の実施の希望及びその時点での運営移行の希望の調査を実施。その際には翌年度（今年度）においても同様に意向調査を実施し、希望される学童保育所があれば次年度から運営移行の協議を開始する旨の案内をしていたため、すでに運営移行を実施、及び協議を進めている学童保育所以外の学童保育所に昨年同様、1月中を目途に同様の意向調査を実施すべきと考えており、また、現状の移行の状況をふまえ一斉に調査を行うのは今回を最終とし、その後は個別対応としたいと考えている旨報告した。その他、委員より運営移行後の支援員とサポートセンターの業務分担についてやコドモンを活用した助成金申請書類作成の効率化について意見があり、引き続き協議、検討することとした。

## 7. その他

- ・早朝及び延長保育に関する各学童保育所の状況について情報共有を行った。各学童保育所により状況は様々であり、とりまとめた内容について一覧表にし、次回の代表者会議にて共有することとした。
- ・学童保育所における学習支援の状況について情報共有を行った。宿題等の学習活

動への支援員の対応については各学童保育所で様々であることが確認できた。また、学童保育所内で放課後児童健全育成事業以外の事業を実施することは適切ではない旨改めて説明した。

- ・次回の代表者会議について

令和6年12月16日（月）9：00～ 大和郡山市城址会館にて開催予定